

はじめに

鎌倉市では、年度ごとに図書館で実施した事業を、この「鎌倉市の図書館」という形でまとめています。平成 24 年度の「鎌倉市の図書館」ができましたので、ご高覧ください。

平成 24 年度は、第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画が平成 25 年 2 月に策定されました。この第二次計画では、第一次計画から引き続いて、家庭・地域、学校、図書館・行政が子どもたちの豊かな読書環境を整備していくことを目標としています。平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間の計画の期間とし、平成 29 年度を目途に検証・評価を行い、その課題に応じて見直しを行ってまいります。

今、子どもたちが生活している場には、テレビやインターネットなどから様々な情報があふれています。また、手軽に遊ぶことができるゲーム端末も常に子どもたちの手に握られている状況です。子どもたちは、読書よりは刺激が与えられるゲームの方に興味がいってしまい、読書離れが進んでいます。大人は、あらゆる機会と場所において、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるように、環境を整えていく責務があります。このような観点から第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画を推進していきたいと考えています。

さて、郷土資料展として、「昭和初期の理想郷 古き良き鎌倉山の姿」と題し、シンポジウムと資料展示を行いました。また、地下道ギャラリーでは、鎌倉カーニバルに関する展示を行いました。今後も、図書館が所蔵している鎌倉に関する資料を市民の皆様にお見せする機会を設けていければと思っています。

平成 23 年 10 月 20 日には、鎌倉市図書館基金設置条例が施行され、郷土資料等の収集のために積立が始まりました。平成 24 年度は、約 67 万円ほどの寄付を市民の皆様からいただいたところです。鎌倉の図書館のためにとの市民の想いを図書資料の充実に活かしていければと思います。

平成 20 年から始まったファンタスティックライブラリーも平成 24 年には 5 回目となり、年々盛り上がりを見せており、その一環として「ぬいぐるみのおとまり会」を実施し、大変好評をいただきました。今後も、このような行事が図書館に親しむ機会となっていただければと思います。

平成 24 年度の主たる事業をご紹介してきましたが、この「鎌倉市の図書館」が、図書館活動を評価し、図書館をより使いこなしていただくための資料として多くの方にご活用いただければ幸いです。そして、多くのご意見・ご要望を図書館にお寄せいただければと思います。今後も市民の方に利用しやすい図書館を目指していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 26 年 1 月 鎌倉市中央図書館